

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

企業理念

ステークホルダーとの対話を深め、技術で未来を支えていく

売上収益
3,300億円以上WFE成長率
8.0%デバイス市場成長率
10.9%

② 中長期の経営戦略

1. 高付加価値製品開発

バッチALD成膜技術やトリートメント技術を活用した高付加価値製品販売拡大。韓国拠点デモエリア拡張、横浜テクノロジーセンタ設置、米国デモセンター新設予定（2026年9月竣工）

3. 多様な人材が活躍できる環境

従業員の多様性を活かした価値創出。能力や才能を発揮できるオープンな職場環境づくり

2. DXによる高効率経営推進

営業、設計、調達、生産、サービス業務の全体最適化。生産管理や顧客管理システムの統合を含むDX加速

4. 事業領域の拡大

Logic/Foundry、DRAM分野へのバッチALD等先端技術展開。パワーデバイス、成熟ノード、センサー分野への取組み強化

③ 対処すべき課題

① 急速な技術革新への対応

- ・ デバイスの微細化、複雑化、三次元化に対応した高度な成膜技術開発
- ・ 生成AI普及による先端DRAM需要への即応体制整備

② 市場需要の急速な変化への対応

- ・ 2025年以降の需要本格回復を見据えた生産・開発体制の拡充
- ・ スマートフォン、データセンター、GX等多様な需要への対応力強化

③ グループ経営効率化の推進

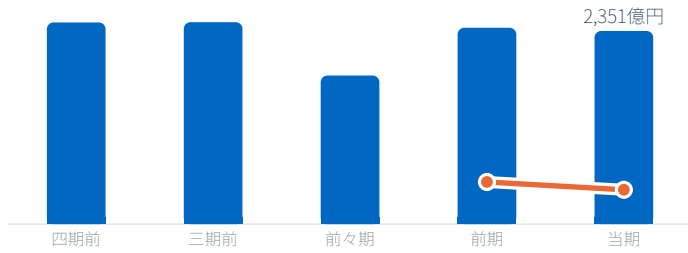
- ・ 営業、設計、調達、生産、サービスの全体最適化によるDX加速
- ・ 5つのマテリアリティに基づくESG課題への取組み推進

面接で使えるポイント

- ・ 半導体製造装置市場が2016年約370億ドルから2022年約980ドルへ2.6倍以上拡大する中…
- ・ デバイスメーカーの先端開発スピード加速に対応するため、横浜テクノロジーセンタと2026年9月竣工予定の米国デモセンター新…
- ・ スマートフォン、AI、IoT、DX、GX等の需要拡大により、2029年に半導体デバイス市場が2022年比1.7倍拡大する…

証券コード 6525

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
2,351億円営業利益率
17.8%財務健康度
79点 / 100点

将来性 晴れ / 就活偏差値 68.7（当サイト算出の参考指標）

平均年収
961万円

電気機器内 20位/225社

平均年齢
44.1歳

電気機器内 84位/225社

平均勤続
18.0年

電気機器内 57位/225社

女性管理職
7.0%

電気機器内 59位/182社

男性育休
82.9%

電気機器内 86位/171社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

